

基本情報

案件名: 平成30年度主要事業(新規・拡充事業等)について
局課名: 企画財政局 行財政推進部 行財政推進課

現状	<p>「あまがさき『未来へつなく』プロジェクト」(以下「プロジェクト」という。)に基づき、平成25年度以降、30億円を超える構造改善に取り組むなど、これまでの行財政改革の取組の成果として、財政の健全化に一定の進捗が見られるが、今後も、社会保障関係費や公債費が高い水準で推移するなど、本市の財政運営は引き続き厳しい状況にある。</p> <p>その中で、「総合計画」や「総合計画」のアクションプランである「尼崎版総合戦略」、行財政改革計画の「プロジェクト」に基づき、持続可能なまちづくりに向けた取組を進めているところである。</p>
問題点、課題	<p>・持続可能なまちづくりに向け、現役世代の定住促進など、税源を養う中長期にわたる取組や、市民生活が向上する取組が求められており、本市の魅力を積極的にPRし、都市の体質転換に向けた改革に取り組んでいく必要がある。</p> <p>・厳しい財政運営の中、限られた財源等を有効に活用するためには、「施策評価」の結果を反映させた予算編成を行い、計画(Plan)、実行(Do)、点検(Check)、改善(Action)のプロセスを踏まえた事業構築を徹底する必要がある。</p>
施策の策定にあたっての考え方	<p>平成30年度の主要事業(新規・拡充事業等)の策定に当たっては、「後期まちづくり基本計画」で示す「主要取組項目」や「プロジェクト」の中間総括を踏まえるとともに、成果や課題、今後の取組方針を示す施策評価を活用し、市の最重要課題である「ファミリー世帯の定住・転入促進」に向けた取組を中心に、市が目指す「ありたいまち」を具体化するための取組を効果的に推進する。</p>